

江戸川区子どもの権利条例（素案）に対する小学校からの主な意見等について

条例に対する感想・意見

- ・子どもにも権利があり、意見を聞いてもらえるというのはいいと思った。
- ・子どもたちのために条例を作ってくれるのがうれしい。区が子どものことを考えてくれていてということがわかった。
- ・この条例ができることで、いじめや差別、虐待がなくなるといいと思った。
- ・自分の権利が大事にされているのと同じくらい、他の人の権利も大事にしようと思った。
- ・量が多すぎて覚えられないので、短くしてほしい。
- ・具体的な内容を書いてほしい。
- ・子どもが守られすぎている気がする。大人が子どもに気を遣いすぎている。
- ・子どもに関して何か決めるときに、子どもの意見も聞いてほしい。
- ・自分たちが大人になったときに、子どもの権利を守っていきたいと思った。

誰に知ってほしいかとその理由

○保護者

- ・子どもにも権利があるということを知ってもらうことで、自分を認めてもらい、一緒に協力できると思ったから。
- ・もし虐待をしている人がいれば、やめてもらいたいから。
- ・考えを押し付けてくるので、意見を聞いてもらいたい。

○先生

- ・子どもの意見を受け止めてもらい、けんかやいじめをなくしていきたいから。
- ・先生なら低学年や小さい子にも分かりやすく伝えられると思うから。

○子ども自身

- ・虐待やいじめなどで悩んでいる子に、権利があって守られることを知ってほしい。
- ・これから大人になっていく子ども全員に知ってもらうことで、将来大人になったときに子どもの権利を守っていけると思う。

○地域の方

- ・区民全員に知ってもらうことで、区全体で協力していくことができる。
- ・地域の大人みんなに知ってもらい、子どもをあたたく見守ってほしい。

○区以外の地域の方

- ・江戸川区以外の自治体の人にも知ってほしい。このような条例が制定されていない自治体の大人も「子どもを大切にしよう」と意識してくれるかもしれないから。
- ・他の地域でも虐待などを減らしてほしいから。

条例を知ってもらうためのアイデア

- ・チラシ、ポスター
- ・テレビ、新聞
- ・区の放送
- ・権利の日をつくる
- ・YouTubeなどの動画
- ・歌にする
- ・授業で話し合う